



雀宮の魅力を発信！



雀だより

2023年（令和5年）8月25日発行

第64号

チュンチュン

復活！雀宮納涼盆踊り大会



もくじ

- 復活！雀宮納涼盆踊り大会
- 雀宮の夏祭り
- 地域のホットな話題を紹介「雀アラカルト」
- 雀宮の自治会紹介「第1回新富町自治会」/雀宮の歴史・史跡コーナー「牛塚東遺跡」

- ①
- ②
- ③
- ④

雀だより「チュンチュン」は
年3回発行します



雀宮の夏祭り

雀宮納涼盆踊り大会 8月3日（木）

雀宮地区の自治会連合会、陸上自衛隊、商工会連合会、まちづくり推進協議会の共催による納涼盆踊り大会が、陸上自衛隊宇都宮駐屯地にて4年ぶりに開催されました。夕方5時の開場と同時に大勢の人々が集まり、模擬店には長蛇の列ができていました。

開会の合図を告げる、自衛隊員による太鼓の演奏に続いて、地元自治会の有志や育成会の子どもたちによる踊りの輪が、日光和楽踊りのお囃子や唄に合わせて幾重にも舞う様子に、見ている方から手拍子や声援などが送られていました。

踊り終了後には、盛大な打ち上げ花火が夜空を彩り、1万人を超える来場者を魅了しました。



開門でーす!!



早く始まらないかな~!!



さあ、踊るぞ~!!



盛り上がってま~す!!



後半気合を入れて!!



夏はやっぱり花火やね~!!

雀宮神社夏祭り「神輿渡御」 7月2日（日）

雀宮神社伝統の夏祭りが4年ぶりに復活開催されました。神職による夏越しのお祓いを行い、氏子の皆さん的新年から6ヶ月間の穢れを祓うとともに、無病息災を祈願しました。

そして神輿の入魂を行った後、国道4号線の雀宮神社から雀宮地区市民センターの間を雀宮の平和と安寧、疫病の退散等の思いを込め神輿を担ぎ練り歩きました。

久しぶりの神輿渡御実施にもかかわらず、神輿をかづぐ朱雀会、えびす会の皆さんの呼吸も見事に合い、順調に終えることができました。



雀宮東小学校 田植え

5/10
水

年中行事となっている全校児童による田植えが行われました。初夏のような日差しの下、児童たちは6年生と2年生、4年生と3年生、5年生と1年生がペアを組み、小学校の西側の田んぼにもち米の苗を植えました。

例年なく多くのトノサマガエルのいる、ぬかるんだ田んぼに裸足で入り、PTAの係の方々の掛け声の下、楽しそうに苗を植えていました。

収穫するもち米は給食で食べたり、どんどん焼きの繭玉作りに使ったりするそうです。



雀宮中央小学校 田植え

5/19
金

午前9時から、雀宮中央小学校の2年生と5年生約160名が、雀宮町地内の田んぼをお借りして田植えを行いました。学校農園指導協力者の大塚さんから植え方を教わった児童たちは深みと泥に足を取られたり、尻もちをついたりして、泥だらけになりながらも懸命に苗を植え、約1時間ほどで終えることができました。

児童たちは、「まっすぐ植えるのが難しかったけど楽しかった」「早く収穫したお米が食べたい」と笑顔で植え終わった苗を眺めていました。



雀宮中学校ボランティア 新川清掃

5/20
土

雀宮中学校の2年生80名・PTA広報部10名・VGすずめ10名の100名が参加して「新川清掃活動」を実施しました。午前8時20分に学校に集合し、担当地域・注意事項について説明の後、軍手・鎌・ゴミ袋を受け取り8グループに分かれて学校周辺の花壇や新川沿の歩道周辺の除草とゴミ拾いを行いました。

約1時間の活動でゴミ袋20袋が集まり、参加した生徒は「地域がきれいになって気持ちいいです」と話していました。



雀老連 歩け・歩け大会

5/21
日

雀宮地区老人クラブ連絡協議会（会長：松田一郎）主催の、歩け・歩け大会が開催されました。コースは一般参加者向けの3km（南図書館方面）と、少し健脚向けの6km（クリーンパーク茂原方面）を設定しました。

参加者82名は、田植えが終わり、キチンと整った早苗を見ながら、初夏の雀宮の田園地域を歩き、楽しく語りあいながら、全員完歩することができました。参加された皆さんからは、「気持ち良かった」「次回も参加したい」などの声が多く聞こえました。





主要イベント予定

- 9月10日(日) 雀宮地区敬老祝賀会
 10月 8日(日) 雀宮地区健康福祉まつり
 11月 5日(日) 雀宮ちゅんちゅんウォーク
 11月11日(土)・12日(日) 第50回雀宮地域文化祭・収穫祭
 12月13日(火) 第15回雀宮映画祭第2弾

01

SUZUMENOMIYA
雀宮の自治会を紹介します。

新富町自治会

新富町は宇都宮市中心部から南へ約10km、市最南端の雀宮地区の中心部に位置し、国道4号線からJR宇都宮線にわたる地域で、雀宮地区市民センター（生涯学習センター）などが所在している交通至便な場所です。この地域は終戦後、軍需工場であった旧関東工業の社宅・独身寮居住者や近隣集落からの転入者により、昭和30年7月に自治会を結成し、集会所の必要性から「新富町公民館」を設置しました。

「新富町自治会」という名称の由来は、自治会結成準備委員で、初代民生委員をされた人が、自分の郷里の地名である「新富町」を提言したところ全会一致となり、自治会結成に合わせて市に登記し自治会の名称となりました。よって「新富町」という町名は後年の住居表示実施の際、自治会名称にちなんで付けられたものです。

年間の行事としては、夏祭りや班対抗レクリエーション大会（輪投げ、グランドゴルフ、玉入れ）などのほか青少年育成会の「もちつき大会」や長寿会によるカラオケ大会・輪投げ大会などを行っています。また、発足当時から子供神輿を購入し子供たちの思い出づくりを続けています。

地域の一角には墓地があり、かつてその近くに「牛塚」という前方後円墳が存在しました。この古墳は飛鳥時代の豊城入彦命（とよきいりひこのみこと）の墓所とされ、現在は墓地の拡張・分譲により現存していませんが、近くのJRの踏切が「牛塚踏切」として名称を残しています。昔は一帯が小高い山となっており、ほら穴などもあり子供たちはよく木登りをしたりカブトムシなどを捕ったりして遊んでいたそうです。

現在の自治会加入世帯数は令和5年4月現在135世帯、10班編成です。自治会発足から68年が経過し現在は3代目会員が多くなっていますが、一部地域では再分譲や新築などで転入者が増え始め、再発展の兆しが見え始めています。

（監修・協力：新富町自治会）

100%成績UP にこだわる塾

嬰鳴進学塾 おうめい

小学校 中学校 高校生

自立コース 実力テスト対策

個別コース 学校対策

無料体験随時受付中!!

おうめい進学塾 検索 資料請求 お問い合わせ

0120-061-015

雀宮地区の人口（令和5年8月1日現在）

人口 40,304人

男性 19,992人

世帯数 17,359世帯

女性 20,312人

歴史ある雀宮地区の史跡などを紹介するコーナーです。

雀宮の歴史・史跡

23 牛塚東遺跡

牛塚東遺跡は、JR宇都宮線東の雀宮駅南南東500m一帯に所在した古代の集落跡です。この一角（JSSスイミングスクール北側50m付近）で宅地造成のため、宇都宮市教委による発掘調査が平成24年5月から6月に行われました。その結果、図のような古墳時代前期の方形周溝墓2基（配置図右側）と奈良時代の住居跡1軒（同図左端）が発掘されました。

1号墳の規模は、南北14m、東西13m、周囲を巡る溝の幅1.7m、深さ80cmでした。古墳からの出土品は、パレス壺2、高杯2、器台2、小型甕1。

また、1号住（竪穴式住居）にはカマド跡があり、土師器、須恵器片、鉄鎌が出土されました。

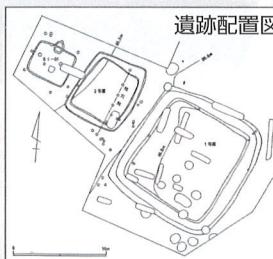
土器片の中には、底部にもみ殻の跡が付いているものもありました。

特にこの発掘調査で発掘された「パレス壺」は、2つともほぼ同形（口径18.3cm、高さ32.3cm、底径9.3cm）で、この当時、濃尾平野との関係を示す貴重な資料として発掘当時から大きな反響を呼びました。このパレス壺と出土品は、現在も、宇都宮城址公園にある清明館に常設展示されています。

（出典：『牛塚東遺跡』宇都宮市教委 平成5年）



パレス壺



表紙のことば

日光和楽踊りのお囃子や唄声が、4年ぶりに戻ってきました。天候にも恵まれて、久しぶりの真夏の夜のひと時を、大勢の方々が楽しんでいました。

夜空に大輪の花が咲くと、とある女性が「これだけの花火がまた身近で見られるようになって、本当に嬉しい」と話されていたのが印象的でした。

【編集・発行】

雀宮地区まちづくり推進協議会（雀宮地区市民センター内）
 〒321-0133 宇都宮市新富町9番4号

mail u2225@city.utsunomiya.tochigi.jp TEL 654-1013 FAX 653-5646



雀だよりチュンチュンは環境にやさしい植物油インクを使用しています。

